

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (認定NPO法人) かながわ森林インストラクターの会
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
☎045-4412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から (認定NPO法人) かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。
やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

生命溢れる夏の水源林へ ようこそ!

水源林に一年で最も緑濃く、生きものが活動する季節が訪れました。猛暑の日でも林内は涼しく、沢のせせらぎの音、カエル、セミ、そして小鳥たちの鳴き声が心地よく響いています。飛び交うトンボやチョウ、木漏れ日の揺らぎ・・・別世界のようですよ! 皆さんのお越しをお待ちしています!!



オタマジャクシから蛙
になったばかりの幼い
カジカガエル



「カナカナカナ・・・」
ヒグラシの合唱がタ方
の水源林に響きます



アサマイチモンジは白
い一文字の帯がチャー
ムポイント



ミヤマアカネは翅の褐色
の帯が目立つ赤トンボ。
別名「ヤグルマトンボ」



アカハナカミキリは
咲き始めたハキダメ
ギクの花でお食事中

艶のある体が美
しいヒガシニホ
ントカゲ

タマアジサイの
丸い蕾がほころ
び始めました！

葉の「筏」の上で黒
く熟したハナイカ
ダの実

ホオノキの大きな
葉は緑のカーテン
のようです

森の案内人の夏の人気イベントのひとつは水辺のアクティビティ。水生生物観察会に参加いただいたファミリーの様子を紹介します。今回は、① 滝郷の滝で冷気を楽しみ、神奈川の森と水をお勉強した後、② 木の棒を耳に当ててせせらぎの音を聞き、③ 水生生物を採集、④ 採集した水生生物を観察しました（観察後は放流）。サワガニ、カワゲラ、カゲロウなどきれいな水にしか住めない生き物が多く観察されましたよ！大人も子供も盛夏のひとつときを、驚くほど冷たく清らかな水辺で楽しく過ごしました。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

- ⑤ サワガニ 一生を淡水域で過ごす日本固有種。
- ⑥ カワゲラの幼虫「串団子」のような形。尾は2本。
- ⑦ トビケラの幼虫 芋虫型で3対の肢がある。
- ⑧ カゲロウの幼虫 腹部の横にエラがついている。
- ⑨ ガガンボの幼虫 肢の無い芋虫型。

注意！ヤマビルは活動期です。草むらや落ち葉に踏み込むときは気をつけましょう。忌避剤の使用は効果的です。

<8月・9月の森の案内人プログラム&イベント紹介！>

- 8月21日(土), 9月17日(土) : 散策&癒し体験 水源林を散策したり、心と体をのんびりリフレッシュします。
 - 8月28日(日), 9月25日(土) : 林道&クラフト作成 林道コースを散策後に木工体験でお土産づくりをします。
 - 9月17日(土) : やどりきの森へ行こうイベント開催！【溪流散策とやどりきの成り立ち】
- 大好評につき締め切り前に定員に達しました。次のイベントへの応募をお待ちしています。